

早稲田大学
図書館所蔵
近世日本漢詩集目録（三）

久保尾俊郎 編

凡 例

一、本目録は早稲田大学図書館所蔵の近世（江戸時代）に日本人によって著作・編纂された日本漢詩集の目録である。

一、目録の排列は年代順としたが、同一年代内は書名の五十音順とした。年記を欠く場合、推定して排列したものもある。（三）の収録範囲は弘化三年（一八四六）から慶応四年（一八六八）までで、これが最終回である。

一、目録の記述は次の各項目についておこなった。

書名 巻次 種別 体裁 冊数 図書番号 撰・編者 序・跋等 成立事項 奥書・識語 注記

一、文字は固有名詞以外は当用漢字およびそれに準ずる文字を用いた。

一、書名は内題によることを原則とした。

一、刊写の種別は版本については記載を省略した。

一、体裁は現装により概ね次の基準に従った。

大―美濃判半分 （縦約二七センチ、横約一九センチ）

半―半紙半分 （縦約二四センチ、横約一六センチ）

中―美濃判四半分 （縦約一九センチ、横約一三センチ）

小―半紙四半分

(縦約一六センチ、横約二二センチ)

- 一、撰・編者、序・跋者名等は姓名を記すことを原則とし、不明の場合は図書の記載のままとした。
- 二、刊本の成立事項は、出版年月、出版地、出版者の順に記載した。
- 一、出版年記は図書の記載をそのまま採ることを原則とした。欠いている場合は、見返しや蔵版記事等から採った。
- 一、出版地は、「京都」「江戸」「大坂」に統一し、他の地名は図書の記載のままとした。
- 一、出版者は、三者までは全部記し、四者以上は、最初と最後の書肆を採り、他は「外〇軒」とした。

(くぼお　としろう　図書課)

弘化三年 丙午（一八四六）
詠物語 大 一冊 へ一八一七〇七

秦問撰 大沼厚編 菊池桐孫序（弘化三年二月） 大沼厚
序（弘化二年二月） 横山卷跋（弘化三年正月）

〔刊記なし〕
〔見返しに熙々堂藏とあり〕

隨齋詩鈔 大 一冊 へ一八一四〇五

鹽田華撰 藤原資愛序（天保七年二月） 齋藤正謙序（弘化
三年二月）

〔刊記なし〕
〔松平康国旧藏〕

隨齋詩鈔 半 一冊 へ一八一二八六一

鹽田華撰 藤原資愛序（天保七年二月） 齋藤正謙序（弘化
三年二月）

〔刊記なし〕
〔菊地三九郎旧藏〕

弘化四年 丁未（一八四七）

黄葉夕陽村舎詩 八卷 半 五冊 へ一八一二〇三

菅晋帥撰 小原正修序（文化七年冬） 小寺廉之跋（文化八
年二月）

弘化四年丁未秋 江戸 須原屋茂兵衛・京都 吉野屋仁兵
衛・大坂 河内屋喜兵衛

〔補刻。付附録二卷。市島謙吉旧藏〕
黄葉夕陽村舎詩 八卷 半 五冊 一三一九八五

菅晋帥撰 小原正修序（文化七年冬） 小寺廉之跋（文化八
年二月）

弘化丁未 大坂 積玉圃（見返し）
〔付附録二卷。江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋喜兵衛
外一〇軒の書店名あり。花房文庫〕

鐵心居小稿 半 一冊 へ一八一五七三

小原忠寛撰 戸田達序（弘化四年四月）
弘化丁未季夏 有竹詞屋藏梓（見返し）

〔松平康国旧藏〕
盤溪詩鈔 四卷

大槻清崇撰 菊池純跋（弘化四年春）
江戸 須原屋茂兵衛・同 須原屋伊八

〔外題は寧靜閣一集詩一―〔三〕〕

嘉永元年 戊申（一八四八）
遠帆樓詩鈔第一集 四卷 大 二冊 へ一八一五六四

恒遠和撰 別府義實校 廣瀬建序（天保一三年九月） 廣
瀬謙序（天保一三年二月） 王梅算序（天保一三年一〇
月） 草場韃跋（天保一三年九月） 呉策跋（弘化三年一一
月） 武富定保跋（天保一四年二月）

弘化五年戊申春 江戸 山城屋佐兵衛・大坂 河内屋茂兵
衛

衛外二軒

(松平康国旧蔵)

嘉永二十五家絶句 四卷 半 四冊 へ一八一—一四三二

齋藤謙序 (弘化四年八月)

戊申仲夏 大坂 種玉堂・大坂 墨香居・江戸 千鐘房

(見返し)

(裏見返しに京都 河内屋藤四郎・大坂 河内屋茂兵衛外
九軒の書店名あり。松平康国旧蔵)

嘉永二十五家絶句 四卷 半 四冊 へ一八一—二九七五

齋藤謙序 (弘化四年八月)

嘉永紀元戊申 京都 大文字屋正助・江戸 須原屋新兵衛

外六軒

(東籬真逸・溝堂外史・舟石山人評語あり。菊地三九郎旧

蔵)

嘉永二十五家絶句 四卷 半 四冊 へ一八一—三一〇五

齋藤謙序 (弘化四年八月)

戊申仲夏 大坂 種玉堂・大坂 墨香居・江戸 千鐘房

(見返し)

(東籬真逸・溝堂外史・舟石山人評語あり。菊地三九郎旧

蔵)

近世名家詩鈔 二卷 半 二冊 へ一八一—一四三二

長谷川域編 大沼厚序 (嘉永元年六月)

〔刊記なし〕

(裏見返しに江戸 須原屋茂兵衛・同 山城屋政吉外八軒
の書店名あり。松平康国旧蔵)

湖山樓詩屏風 二卷 大 二冊 へ一八一—一九七

横山巻編

嘉永戊申 遊焉喤社蔵板 (見返し)

(市島謙吉旧蔵)

湖山樓詩屏風 二卷 大 二冊 へ一八一—三一九〇

横山巻編

嘉永戊申 遊焉喤社蔵板 (見返し)

湖山樓詩屏風第一集 大 一冊 へ一八一—三九六三

横山巻編

嘉永戊申 遊焉喤社蔵板 (見返し)

梅墩詩鈔初編 半 三冊 へ一八一—二二一

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 筒井憲序 (弘化四年三

月) 筱崎弼序 (弘化四年七月) 坪井教序 (弘化三年七

月) 吉田虎炳跋 菊池保定跋 (弘化五年正月)

嘉永元年五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂兵衛

(市島謙吉旧蔵)

梅墩詩鈔初編 三卷 半 三冊 へ一八一—三八九

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 筒井憲序 (弘化四年三

月) 筱崎弼序 (弘化四年七月) 坪井教序 (弘化三年七

月) 吉田虎炳跋 菊池保定跋 (弘化五年正月)

嘉永元年戊申五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂

兵衛

(松平康国旧蔵)

梅墩詩鈔初編 三卷

半 三冊 へ一八一—二七九二

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 筒井憲序(弘化四年三月)

月) 彼崎弼序(弘化四年七月) 坪井教序(弘化三年七月)

月) 吉田虎炳跋 菊池保定跋(弘化五年正月)

嘉永元年戊申五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂

兵衛

(菊地三九郎旧蔵)

梅墩詩鈔二編

半 三冊 へ一八一—三二二

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 羽倉用九序(弘化五年)

安積信序(嘉永元年六月)

鈴木尚跋

嘉永紀元仲秋(見返し)

(裏見返しに京都 河内屋藤四郎・大坂 河内屋茂兵衛外

九軒の書店名あり。市島謙吉旧蔵)

梅墩詩鈔一編 三卷

半 三冊 へ一八一—三八九

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 羽倉用九序(弘化五年)

安積信序(嘉永元年六月)

鈴木尚跋

嘉永紀元戊申 大坂 群玉堂・江戸 千鐘房(見返し)

(裏見返しに京都 河内屋藤四郎・大坂 河内屋茂兵衛外

九軒の書店名あり。松平康国旧蔵)

梅墩詩鈔一編 三卷

半 三冊 へ一八一—二七九二

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 羽倉用九序(弘化五年)

安積信序(嘉永元年六月)

鈴木尚跋

嘉永紀元仲秋(見返し)

(菊地三九郎旧蔵)

梅墩詩鈔二編 三卷

半 三冊 へ一八一—三二二

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 大槻清崇序(嘉永元年七

月) 劉翥跋

嘉永元年戊申五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂

兵衛

(市島謙吉旧蔵)

梅墩詩鈔三編 三卷

半 三冊 へ一八一—三八九

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 林煌序(嘉永元年八月)

大槻清崇序(嘉永元年七月) 劉翥跋

嘉永元年戊申五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂

兵衛

(松平康国旧蔵)

梅墩詩鈔二編 三卷

半 三冊 へ一八一—二七九二

廣瀬謙撰 坪井教・伊東邵校 林煌序(嘉永元年八月)

大槻清崇序(嘉永元年七月) 劉翥跋

嘉永元年戊申五月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂

兵衛

(菊地三九郎旧蔵)

林谷詩鈔

半 一冊 へ一八―四八三四

細川潔撰 細川訊校 阿部温〔等〕序 筱崎弼跋(弘化三年

九月)

〔刊記なし〕

〔印譜付。嘉永元年四月の序あり。見返しに有竹家蔵板とあり〕

嘉永二年 己酉(一八四九)

飯沼詩鈔

半 一冊 へ一八―六七六

高橋順・秋葉誠編 増田存校 秋葉誠〔等〕序 中井豊民

跋(嘉永二年二月) 中山極跋(嘉永二年二月) 増田

存跋(嘉永二年一月)

〔江戸 中根琛〕

(柱刻に萬機堂活板とあり)

雲如山人集

二卷

半 二冊 へ一八―六九九

遠山澹撰 藤森大雅序(嘉永二年二月) 大槻清崇序(嘉永

二年二月)

嘉永己酉 水雲陰社蔵梓(見返し)

雲如山人集

二卷

半 二冊 へ一八―一三〇二

遠山澹撰 藤森大雅序(嘉永二年二月) 小原寛序(嘉永二

年三月)

嘉永己酉 水雲陰社蔵梓(見返し)

(松平康国旧蔵)

咏史百絶

大 一冊 へ一八―二九〇一

東聚撰 益周跋(安政四年五月)

嘉永二年 寄春草堂蔵版 江戸 須原屋伊八・津 山形屋

傳右衛門外二軒

〔付附録。見返しに夢亭咏史百絶とあり。菊地三九郎旧蔵〕

大沼厚撰 菊池桐孫序(天保二年三月) 鷺津監跋(弘化

三年六月)

嘉永己酉 玉山堂梓(見返し)

(題箋枕山詠物詩。松平康国旧蔵)

詠物詩

大 一冊 へ一八―二八六二

大沼厚撰 菊池桐孫序(弘化三年二月) 菊池桐孫序(天保

一年三月) 鷺津監跋(弘化三年六月)

嘉永己酉 玉山堂梓(見返し)

(題箋枕山詠物詩。菊地三九郎旧蔵)

詠物詩

大 一冊 へ一八―一五七八

秦岡撰 大沼厚編 菊池桐孫序(弘化三年二月) 大沼厚

序(弘化二年二月) 横山卷跋(弘化三年正月)

嘉永二己酉歲五月 京都 勝村治右衛門・大坂 河内屋喜

兵衛・江戸 山城屋佐兵衛

(松平康国旧蔵)

遠思樓詩鈔二編 二卷 半 二冊 へ一八―二〇一

廣瀬建撰 劉翥校 筱崎弼跋（弘化四年） 菊池定跋（嘉永二年正月）

〔刊記なし〕

（裏見返しに京都 河内屋藤四郎・大坂 河内屋茂兵衛外九軒の書店名あり。市島謙吉旧蔵）

遠思樓詩鈔二編 二卷 半 二冊 へ一八一—四〇二

廣瀬建撰 劉翥校 筱崎弼跋（弘化四年） 菊池定跋（嘉永二年正月）

嘉永二年己酉六月 大坂 河内屋茂兵衛・江戸 須原屋茂兵衛

（松平康国旧蔵）

海莊集 二卷 大 三冊 へ一八一—一五八

菊池保定撰 菊池純〔等〕序 羽倉用九〔等〕跋

嘉永己酉臘月 梅軒陳人（見返し）

（外題に溪琴山人第三集とあり）

海莊集 二卷 大 三冊 へ一八一—一四五一

菊池保定撰 菊池純〔等〕序 羽倉用九〔等〕跋

嘉永己酉臘月 梅軒陳人（見返し）

（外題に溪琴山人第三集とあり）

撰西六家詩鈔 六卷 大 五冊 へ一八一—六八九

墨香生編 安積信序（嘉永二年四月） 奥野純跋（嘉永二年正月）

〔刊記なし〕

撰東七家詩鈔 七卷 半 五冊 へ一八一—六九〇

墨香生編 筱崎弼序（嘉永二年三月） 廣瀬謙跋（嘉永二年三月）

嘉永二己酉歲 大坂 河内屋喜兵衛・江戸 須原屋茂兵衛外五軒

聽松庵詩鈔 五卷 半 三冊 へ一八一—六八〇

日謙撰 小平岱亮序（文政六年一月）

〔刊記なし〕

（見返しに嘉永己酉春補刻 茶山先生批評 岐阜書梓成 恙堂とあり）

枕山詩鈔 大 一冊 へ一八一—二五三六

大沼厚撰 自序（嘉永二年正月）

嘉永己酉孟春 熙々堂蔵（見返し）

（外題に枕山詩鈔七言絶句とあり）

枕山詩鈔 大 一冊 へ一八一—三二八八

大沼厚撰 自序（嘉永二年正月）

嘉永己酉孟春 熙々堂蔵（見返し）

（外題に枕山詩鈔七言絶句とあり）

浪華四時雜詞 半 一冊 へ一八一—一六九八

藤澤甫序（嘉永元年二月）

嘉永己酉歲 墨香居（見返し）

浪華四時雜詞 半 一冊 へ一八一—二八八一

藤澤甫序（嘉永元年二月）

嘉永己酉歲 墨香居（見返し）

（菊地三九郎旧蔵）

嘉永三年 庚戌（一八五〇）

縁山詩叢 三卷

大 三冊 へ一八―八七九

徹定編 梅痴序（嘉永三年八月） 徹定序（天保一三年一〇

月） 顕真跋（嘉永三年五月）

嘉永庚戌 猶龍窟蔵（見返し）

（見返し）の書名は縁山詩叢前編とあり）

江頭百詠

半 一冊 へ一八―八五三

寺門良撰 村田政和・武衛恒校 小浜大海序 自序 青木

先孝序 福地篤跋

〔刊記なし〕

（見返しに克己塾蔵板とあり。付静軒居士壽碯誌）

江頭百詠

半 一冊 へ一八―三二六

寺門良撰 村田政和・武衛恒校 小浜大海序 自序 青木

先孝序 福地篤跋

〔刊記なし〕

（見返しに克己塾蔵板とあり。付静軒居士壽碯誌）

墨水四時雜詠

半 一冊 へ一八―三二六

遠山澹撰 藤森大雅〔等〕序 大沼厚跋（嘉永三年三月）

嘉永庚戌（見返し）

嘉永四年 辛亥（一八五一）

溪琴山房詩 六卷

大 二冊 へ一八―一四五〇

菊池保定撰 板原忠美校 山本惟孝〔等〕序 橋本秀跋（天

保八年）

嘉永四年辛亥五月 京都 勝村治右衛門・大坂 秋田屋太

右衛門・江戸 須原屋茂兵衛

（松平康国旧蔵）

溪琴山房詩二集 六卷

大 二冊 へ一八―二八五〇

菊池保定撰 板原忠美校 山本惟孝〔等〕序 橋本秀跋（天

保八年）

嘉永四年辛亥五月 京都 勝村治右衛門・大坂 秋田屋太

右衛門・江戸 須原屋茂兵衛

（菊地三九郎旧蔵）

松塘詩鈔 二卷

大 一冊 へ一八―一五七七

鈴木元邦撰 鷺津監跋（嘉永四年六月）

嘉永辛亥 懷人詩屋蔵（見返し）

（松平康国旧蔵）

松塘詩鈔 二卷

大 一冊 へ一八―三二四〇

鈴木元邦撰 鷺津監後序（嘉永四年六月）

嘉永辛亥 懷人詩屋蔵（見返し）

凌雲集 三卷

半 二冊 へ一八―二八四六

仁科幹撰 龜田興序（文正四年一二月）

嘉永四年亥初秋再補 大坂 藤屋九兵衛

(菊地三九郎旧蔵)

緑芋村莊詩鈔 二卷

半 二冊 へ一八一—一五五七

劉翥撰 劉昇・劉彊・劉耳校 廣瀬建序(嘉永元年四月)

月) 廣瀬謙序(嘉永三年四月)

筱崎弼跋(嘉永四年正月) 劉昇跋

嘉永四辛亥歲春三月 京都 出雲寺文治郎・大坂 河内屋

喜兵衛・江戸 須原屋新兵衛

(松平康国旧蔵)

正月)

嘉永壬子歲 水哉園蔵(見返し)

(裏見返しに津建堂 大谷仁兵衛とあり。市島謙吉旧蔵)

佛山堂詩鈔 三卷

半 三冊 へ一八一—一四六五

村上剛撰 友右鄰校 貫名苞[等]序 後藤機跋(嘉永四年正月)

嘉永壬子歲 水哉園(見返し)

(裏見返しに大坂 群玉堂河内屋 岡田茂兵衛とあり。松

平康国旧蔵)

嘉永五年 壬子(一八五二)

湖山樓詩屏風第一・二集 大二冊 へ一八一—一四三四

横山卷編

嘉永五年壬子春正月 京都 出雲寺文治郎・江戸 和泉屋

善兵衛外二軒

(横山僊助蔵梓。松平康国旧蔵)

梅西舍詩鈔 二卷

半 二冊 へ一八一—一五二〇

佐野宏撰 佐野文・森龍校 廣瀬建序(嘉永五年三月)

草場韡序(嘉永四年九月) 月形弘序(嘉永二年八月) 廣

瀬謙跋(嘉永五年九月)

[刊記なし]

(松平康国旧蔵)

佛山堂詩鈔 三卷

半 三冊 へ一八一—一二二

村上剛撰 友右鄰校 貫名苞[等]序 後藤機跋(嘉永四年

早稲田大学 図書館所蔵 近世日本漢詩集目錄(三)

嘉永六年 癸丑(一八五三)

菅茶山翁詩鈔

半 一冊 へ一八一—二六三八

菅晋帥撰 村瀬黎編 村瀬黎序(嘉永六年秋) 岡田彬跋

(嘉永六年七月) 佐藤璞跋(嘉永六年七月)

[刊記なし]

星巖戊集 四卷

半 一冊 へ一八一—二〇六二

梁川孟緯撰 齋藤正格序(嘉永六年五月)

[刊記なし]

(星巖集のうち)

星巖戊集 四卷

半 一冊 文庫二—一六八五

梁川孟緯撰 齋藤正格序(嘉永六年五月)

[刊記なし]

(星巖集のうち。津田文庫)

珮川詩鈔 四卷

半 四冊 へ一八一六六六

草場韡撰 草場廉・龔生校 筱崎弼序（嘉永二年） 後藤

機序（嘉永三年二月） 廣瀬建跋（天保元年七月） 廣瀬

謙跋（嘉永四年四月）

嘉永癸丑 文栄堂・墨香居（見返し）

珮川詩鈔 四卷

半 四冊 へ一八一四四九

草場韡撰 草場廉・龔生校 筱崎弼序（嘉永二年） 後藤

機序（嘉永三年二月） 廣瀬建跋（天保元年七月） 廣

瀬謙跋（嘉永四年四月）

嘉永六癸丑歲 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 藤屋禹三郎外

六軒

（松平康国旧蔵）

有梅花處詩集 四卷

半 二冊 へ一八一五一〇

月暉撰 大槻清崇序（嘉永六年四月） 梅辻希聲序 森田

敬序（嘉永五年七月） 松岡敏跋（嘉永五年五月）

〔刊記なし〕

（見返しに雨外山房蔵とあり。松平康国旧蔵）

安政元年 甲寅（一八五四）

穀似集 三卷

大 二冊 へ一八一七三七

尾池繁・同大隣・同世擴編 齋藤謙序（嘉永五年四月）

後藤機序（嘉永五年一〇月） 尾池繁序（嘉永三年二月）

篠崎樂跋

〔刊記なし〕

（見返しに晚翠社蔵板。卷末に発兌書肆 京都 出雲寺文

治郎・大坂 河内屋喜兵衛外二軒とあり）

春雨樓詩鈔 三卷

大 三冊 へ一八一二一六

藤森大雅撰 横山卷編評 自序

嘉永甲寅秋 穀塾蔵板（見返し）

（市島謙吉旧蔵）

春雨樓詩鈔 三卷

大 三冊 へ一八一四七七

藤森大雅撰 横山卷編評 自序

嘉永甲寅秋 穀塾蔵板（見返し）

（松平康国旧蔵。朱入り）

春雨樓詩鈔 九卷

大 三冊 へ一八一四七六〇

藤森大雅撰 横山卷編評 自序

嘉永甲寅秋 穀塾蔵板（見返し）

（日本イスラム文庫旧蔵）

春雨樓詩鈔 九卷

大 三冊 へ一八一四八七五

藤森大雅撰 横山卷編評 自序

嘉永甲寅秋 穀塾蔵板（見返し）

（日本イスラム文庫旧蔵）

小山堂詩鈔 三卷

半 二冊 へ一八一七〇九

奥野純撰

嘉永七年甲寅 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 藤屋禹三郎

新選十二家絶句 二卷

半 二冊 へ一八一四二七

大槻清崇編 大槻清崇序（嘉永六年三月）

嘉永七年甲寅冬十月 江戸 須原屋伊八

（松平康国旧蔵）

新選十二家絶句 二卷 半 二冊 へ一八―二〇五四

大槻清崇編 大槻清崇序（嘉永六年三月）

嘉永七年甲寅冬十月 江戸 須原屋伊八

（大槻家旧蔵。信夫恕軒紀念図書）

石桂堂詩集 二卷 大 二冊 へ一八―一四七四

萩原承撰 萩原裕編評 萩原裕序（嘉永七年七月） 柳橋

老人跋（嘉永六年五月）

〔刊記なし〕

（松平康国旧蔵）

安政二年 乙卯（一八五五）

学詩堂詩鈔 四卷 大 二冊 へ一八―一五五五

松崎純真撰 奥野純序（嘉永五年二月） 貫名苞跋（安政

元年七月）

安政乙卯 雞羅山房蔵板

（松平康国旧蔵）

安政三年 丙辰（一八五六）

晃山游草 半 一冊 へ一八―一三四八

遠山澹撰 横山卷序（安政三年一〇月） 河野通聿序（安政

早稲田大学 図書館所蔵 近世日本漢詩集目錄（三）

三年九月

安政丙辰（見返し）

（松平康国旧蔵）

晃山游草 半 一冊 へ一八―二七六八

遠山澹撰 横山卷序（安政三年一〇月） 河野通聿序（安政

三年九月）

安政丙辰（見返し）

（菊地三九郎旧蔵）

星巖戊集 四卷 半 三冊 へ一八―三八九二

梁川孟緯撰 齋藤正格序（嘉永六年五月）

安政三辰孟春 大坂 積小館（見返し）

（付玉池吟社詩一集）

梅墩詩鈔四編 三卷 半 三冊 へ一八―一三八九

廣瀬謙撰 劉昇・柴華校 草場韡序（嘉永六年九月） 齋

藤謙序（嘉永五年五月） 筒井清跋（嘉永三年四月）

安政三丙辰正月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂兵

衛

（松平康国旧蔵）

梅墩詩鈔四編 三卷 半 三冊 へ一八―二七九二

廣瀬謙撰 劉昇・柴華校 草場韡序（嘉永六年九月） 齋

藤謙序（嘉永五年五月） 筒井清跋（嘉永三年四月）

安政三丙辰正月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋茂兵

衛

（菊地三九郎旧蔵）

碧於齋詩草 二卷

半 一冊 へ一八―二七八三

池永淵撰 榎本鳴謙・山内繁憲・小川壽栄校 川合修序

（嘉永五年五月） 桑原忱序 山城宴克跋（嘉永七年九月）

安政三年丙辰秋八月 玄圭珪蔵 京都 枅屋勘兵衛・若

山 阪本屋喜二郎外六軒

（菊地三九郎旧蔵）

未開牡丹詩

半 一冊 へ一八―二九一〇

山路濟編 江木戢序（安政二年一月） 自序（安政三年三

月） 自跋

〔刊記なし〕

（見返しに白雪樓蔵版とあり。菊地三九郎旧蔵）

未開牡丹詩

半 一冊 へ一八―三九三九

山路濟編 江木戢序（安政二年一月） 自序（安政三年三

月） 自跋

〔刊記なし〕

（見返しに白雪樓蔵版とあり）

未開牡丹詩

半 一冊 イ九―二四七

山路濟編 江木戢序（安政二年一月） 自序（安政三年三

月） 自跋

〔刊記なし〕

（見返しに白雪樓蔵版とあり。寧齋文庫）

安政四年 丁巳（一八五七）

安政三十二家絶句 三卷

半 三冊 へ一八―五五

額田正編 家長惇序（安政三年二月） 菅夏長序（安政四

年六月）

〔刊記なし〕

（裏見返し仕入処 京都 津逮堂 大谷仁兵衛とあり。安

政三年二月額田正目次あり。市島謙吉旧蔵）

安政三十二家絶句 三卷

半 三冊 へ一八―一三九六

額田正編 菅夏長序（安政四年六月） 家長惇跋（安政三年

二月）

安政四年丁巳仲春 江戸 須原屋茂兵衛・京都 額田正三

郎外七軒

（松平康国旧蔵）

丹生樵歌 八卷

大 四冊 へ一八―七一二

山田信撰 山田敬直序（安政二年） 筱崎弼序（嘉永三年一

月） 梅辻希聲序（安政三年六月） 後藤機跋（嘉永三年

二月）

安政四年丁巳夏 江戸 須原屋茂兵衛・京都 菊屋伊助外

五軒

竹叢軒遺稿 二卷

大 二冊 へ一八―六七五

忘筌撰 紫温序 大槻清崇序（安政四年二月） 徹定跋（安

政四年正月）

安政丁巳春王月 温恭室蔵梓（見返し）

梅外詩抄 二卷

半 二冊 へ一八一—一四一八

長谷允文撰 藤河英庸校 廣瀬建序(安政二年二月)

藤河英庸序(安政四年三月)

沈筠跋(嘉永六年冬) 王峻明跋

〔刊記なし〕

(付長燕撰 靜士遺稿。松平康国旧藏)

樂我室遺稿卷一

大 二冊 へ一八一—一四四八

朝川鼎撰 櫻井重掌・宮島信行校

丁巳新鐫 学古塾藏板(見返し)

(松平康国旧藏)

安政五年 戊午(一八五八)

鴻爪詩集初編 六卷

半 三冊 へ一八一—一三二一

落合廣撰 李門序(安政五年四月) 筱崎弼序(弘化二年一

〇月) 草場韡序(嘉永五年二月)

〔刊記なし〕

(六卷卷末に飢肥 有濟館藏版 書肆 京都 俵屋清兵

衛・大坂 河内屋輔七外五軒の記述あり)

竹外二十八字詩 二卷

半 二冊 へ一八一—一三二六

藤井啓撰 江馬聖欽校 森田益序(安政元年四月) 廣瀬

建跋(安政元年七月)

安政戊午九月 江戸・和泉屋金右衛門・京都 若山屋茂助

外四軒

(見返しに雨香書屋藏梓とあり。市島謙吉旧藏)

盤溪詩鈔二編 二卷

半 二冊 へ一八一—一四八七四

大槻清崇撰

〔刊記なし〕

(寧靜閣二集三卷のうち中・下巻。上巻盤溪文鈔の見返しに安政戊午孟冬 鴻漸齋藏とあり。中・下巻の外題にそれぞれ盤溪詩鈔一百詩・盤溪詩鈔龍蛇集とあり)

安政六年 己未(一八五九)

嚶鳴集初編

半 一冊 へ一八一—七二九

竹内妥素編 堤正勝序(安政六年六月) 鷺津宣光跋(安政

六年五月)

己未之夏 臥雲樓藏(見返し)

算墩詩鈔 二卷

大 二冊 へ一八一—一〇

庄原懿撰 安積信序(安政六年四月)

安政六年己未秋七月 京都 勝村治右衛門・江戸 須原屋

茂兵衛外四軒

(市島謙吉旧藏)

算墩詩鈔 二卷

大 二冊 へ一八一—一五五四

庄原懿撰 安積信序(安政六年四月)

安政六年己未秋七月 京都 勝村治右衛門・江戸 須原屋

茂兵衛外四軒

(松平康国旧藏)

忠芬義芳詩 二卷

半 二冊 へ一八―二八四八

河原寛撰 土井有恪校 濱野王臣序（嘉永二年春） 学齋

〔等〕跋

安政六己未年六月 江戸 岡田屋嘉七・大坂 河内屋正助

外九軒

（見返しに赤城義芳詩 大読書蔵板とあり。河原寛撰故浅

野氏老大石君遺愛櫻樹碑あり。菊地三九郎旧蔵）

枕山詩鈔 三卷

大 三冊 へ一八―一五六二

大沼厚撰 植村正義校

安政己未孟秋 下谷吟社蔵（見返し）

（松平康国旧蔵）

枕山詩鈔 三卷

半 三冊 へ一八―二〇七一

大沼厚撰 植村正義校

安政己未孟秋 下谷吟社蔵（見返し）

（信夫恕軒紀念図書）

枕山詩鈔 三卷

大 三冊 へ一八―三二八八

大沼厚撰 植村正義校

安政己未孟秋 下谷吟社蔵（見返し）

枕山詩鈔二編 三卷

大 三冊 へ一八―一五六二

大沼厚撰

安政己未孟秋 下谷吟社蔵（見返し）

（松平康国旧蔵）

万延元年 庚申（一八六〇）

嚶鳴第二集

半 一冊 へ一八―七二九

竹内妥素編 大沼厚序 小橋勲序（万延元年七月） 依田

朝宗跋（万延元年六月）

万延元年庚申七月 臥雲樓蔵（見返し）

嚶鳴第三集

半 一冊 へ一八―七二九

竹内妥素編 鷺津宣光序（万延元年七月） 川田剛序（万延

元年七月）

〔刊記なし〕

淳風同社詩集 二卷

半 二冊 へ一八―九三七

下間仲充・石田周・雲睿編 大喜多嚴序（安政六年一

月） 恒遠和序（安政六年冬）

古香雲崖跋（安政六年春）

安政庚申（見返し）

淳風同社詩集卷之一

半 一冊 へ一八―一三〇〇

下間仲充・石田周・雲睿編 大喜多嚴序（安政六年一

月） 恒遠和序（安政六年冬）

安政庚申（見返し）

（松平康国旧蔵）

小竹齋詩抄 五卷

大 五冊 へ一八―二七

筱崎弼撰 齋藤正謙序（天保一三年夏） 後藤機跋（安政六

年二月）

安政七庚申三月 江戸 須原屋茂兵衛・大坂 河内屋新治

郎外一五軒

(見返しに後藤機閑 山中猷・橋本通・内邨篤斐校とあり。

市島謙吉旧蔵)

耐軒詩草 二二卷

半 二冊 へ一八一—一五八二

曾我景章撰 安積信序(安政六年二月) 春田翺序(安政

六年二月) 大槻清崇跋(安政六年二月) 大沼厚跋

(万延元年三月)

万延紀元閏三月 江戸 須原屋茂兵衛・名古屋 皓月堂文

助外七軒

澹如詩稿 六卷

半 四冊 へ一八一—二〇六七

菊池教中撰 佐藤坦[等]序 縣信緝[等]跋

[刊記なし]

(安政七年大橋正順序あり。桑原桂叢[等]画。信夫恕軒紀

念圖書)

抱雲居詩画小品 二卷

半 二冊 へ一八一—四一五五

久野恭撰 耳景陽・興伯詩校 劉昇序 越龍跋(万延元年

十一月)

[刊記なし]

(見返しに幽蘭堂蔵とあり。日本イスラム文庫旧蔵)

六名家詩鈔 六卷

半 六冊 へ一八一—五八

眞下穆・植村正義編

万延庚申 蘇景堂蔵梓(見返し)

(市島謙吉旧蔵)

六名家詩鈔 六卷

半 六冊 へ一八一—二〇五六

眞下穆・植村正義編

万延庚申 蘇景堂蔵梓(見返し)

(信夫恕軒紀念圖書)

文久元年 辛酉(一八六一)

嚶鳴第四集

半 一冊 へ一八一—七二九

竹内妥素編 大槻清崇序(文久元年) 三島毅序(文久元年

三月)

八木完跋(文久元年七月)

文久紀元辛酉七月 臥雲樓蔵(見返し)

嚶鳴第五集

半 一冊 へ一八一—七二九

竹内妥素編 佐藤楚材(文久元年七月) 春田翺序(文久元

年七月)

長谷川域跋(文久元年七月)

文久紀元辛酉七月 臥雲樓蔵(見返し)

杏林餘興

中 一冊 へ一八一—一〇〇六

今邨亮撰 自序 寺門良跋 黒田孝跋

[刊記なし]

(見返しに敬業館蔵とあり。卷末に了庵今村先生著述目録

あり。市島謙吉旧蔵)

近世名家詩鈔 三卷

半 三冊 へ一八一—一四三三

關重弘・藤田亀編 藤森大雅序(安政五年) 藤田亀跋

萬延二年辛酉孟春 江戸 須原屋茂兵衛・京都 額田正三
郎外五軒

(松平康国旧蔵)

研志堂詩鈔 二卷

大 二冊 へ一八―一六六〇

正牆薰撰 山内衡平校 藤森大雅序 (安政五年秋) 横山
巻跋 (上巻) (安政五年三月)

草場廉跋 (下巻) (万延二年三月)

文久元年辛酉 京都 出雲寺文治郎・鳥取 油屋仲蔵外二
軒

(別名萍游詩草・萍游漫草)

研志堂詩鈔 二卷

大 二冊 へ一八―一三七五

正牆薰撰 山内衡平校 藤森大雅序 (安政五年秋) 横山
巻跋 (上巻) (安政五年三月)

草場廉跋 (下巻) (万延二年三月)

文久元年辛酉 京都 出雲寺文治郎・鳥取 油屋仲蔵外二
軒

(別名萍游詩草・萍游漫草。松平康国旧蔵)

静處先生遺稿

半 一冊 へ一八―二九〇四

野呂公翊撰 川合修序 (万延二年二月) 田中元序 (万延二
年二月) 辻野毅跋 (万延二年二月)

〔刊記なし〕

(見返しに青霞堂聚珍板とあり。菊地三九郎旧蔵)

枕山詩鈔二編 三卷

大 三冊 へ一八―二〇七一

大沼厚撰

文久辛酉小春 下谷吟社蔵 (見返し)

(裏見返しに須原屋茂兵衛・嶋屋平七外八軒の書店名あり。

信夫恕軒紀念図書)

文久二年 壬戌 (一八六二)

江頭百詠

半 一冊 へ一八―二八六〇

寺門良撰 村田政和・武衛恒校 小濱大海序 自序 青木
先孝序

文久二壬戌 克己塾蔵板 (見返し)

(付静軒居士壽碕誌。菊地三九郎旧蔵)

江頭百詠

半 一冊 へ一八―三一六五

寺門良撰 村田政和・武衛恒校 小濱大海序 自序 青木
先孝序 福地篤跋

文久二壬戌 克己塾蔵板 (見返し)

(付静軒居士壽碕誌)

竹外二十八字詩 二卷

半 一冊 へ一八―二〇七九

藤井啓撰 江馬聖欽校 森田益序 (安政元年四月) 廣瀬
建跋 (安政元年七月)

文久二年壬戌仲夏 江戸 須原屋茂兵衛・京都 額田正三
郎外八軒

(見返しに雨香書屋蔵梓とあり。信夫恕軒紀念図書)

竹外二十八字詩 二卷

半 二冊 イ二―一六四八

藤井啓撰 江馬聖欽校 森田益序（安政元年四月） 廣瀬建跋（安政元年七月）

文久二年壬戌仲夏 江戸 須原屋茂兵衛・京都 額田正三郎外八軒

（見返しに雨香書屋藏梓とあり。会津文庫）

竹雪山房詩鈔 二卷 半 二冊 へ一八一—三九九

宇都宮靖撰 長谷川龔・岡田達校 廣瀬謙序（文久元年七月） 江木戡序（文久二年冬）

〔刊記なし〕

（下巻末に藏版人 浪速 梶本玉烟堂とあり。松平康国旧藏）

文久二十六家絶句 三卷 半 三冊 へ一八一—三七六

櫻井成憲編 家里衡序（文久元年春）

壬戌仲冬 京都 弘文堂・擁萬堂外三軒（見返し）

（松平康国旧藏）

蘆洲詩鈔 三卷 大 三冊 へ一八一—六八六

植村正義撰 大沼厚序（文久二年六月）

文久壬戌陽月 蒼蒼齋（見返し）

元治元年 甲子（一八六四）

鳴厓頼先生一日百詩 大 一冊 へ一八一—三四六

頼醇撰 松浦弘編 齋藤通跋（弘化三年一〇月） 松浦弘

跋（元治元年五月）

元治元甲子 青山堂藏（見返し）
（市島謙吉旧藏）

新選名家絶句 二卷 半 二冊 へ一八一—七三二

石川嶂・山本可諧編 桑原忱序（文久二年六月）

文久四甲子孟春 尾張 永楽屋東四郎

竹溪先生遺稿 二卷 半 一冊 へ一八一—三四二

大沼典撰 大沼厚編

文久甲子晚冬 下谷吟社藏（見返し）

竹溪先生遺稿 二卷 半 一冊 へ一八一—二八二〇

大沼典撰 大沼厚編

文久甲子晚冬 下谷吟社藏（見返し）

（菊地三九郎旧藏）

無所苟齋詩鈔 二卷 大 一冊 へ一八一—一〇四〇

吉川堅撰 萩原規・高橋標校 吉川確技序（元治元年四月）

月）

元治元年甲子春 江戸 玉山堂（見返し）

（柱刻に若不足塾藏とあり）

無所苟齋詩鈔 二卷 大 二冊 へ一八一—一五八八

吉川堅撰 萩原規・高橋標校 吉川確技序（元治元年四月）

月）

元治元年甲子春 江戸 玉山堂（見返し）

（柱刻に若不足塾藏とあり。松平康国旧藏）

慶応元年 乙丑（一八六五）

嚶鳴第六集

半 二冊 へ一八一七二九

竹内妥素編 大沼厚序（慶応元年一〇月） 小林至静序（慶

応元年一〇月） 小橋勲跋（慶応元年一〇月） 棚谷善跋

（慶応元年一〇月）

慶応元年乙丑十月 臥雲樓藏（見返し）

嚶鳴第六集

半 一冊 へ一八一三九六二

竹内妥素編 大沼厚序（慶応元年一〇月） 小林至静序（慶

応元年一〇月） 小橋勲跋（慶応元年一〇月） 棚谷善跋

（慶応元年一〇月）

慶応元年乙丑十月 臥雲樓藏（見返し）

西征詩鈔

半 一冊 へ一八一三三四九

青木先孝撰 寺門良序（文久二年一〇月） 今邨亮序（文久

三年三月） 松本政秀序（文久二年一〇月） 氏誠跋（文久

二年一二月）

慶応紀元乙丑仲冬 江戸 英文藏

（松平康国旧蔵）

房山樓詩 四卷

大 二冊 へ一八一五八三

鈴木元邦撰 大沼厚序（慶応元年一二月） 蒲生重章跋（慶

応元年一二月）

慶応乙丑 鱸氏藏版（見返し）

（松平康国旧蔵）

慶応二年 丙寅（一八六六）

嚶鳴第七集

半 一冊 へ一八一七二九

竹内妥素編 菊池純序（慶応二年六月）

慶応二年丙寅九月 臥雲樓藏（見返し）

嚶鳴第八集

半 一冊 へ一八一七二九

竹内妥素編 佐藤楚材序（慶応二年九月） 安岡孚序（慶応

二年七月）

〔刊記なし〕

慶應十家絶句 二卷

半 二冊 へ一八一七〇〇

内田脩編 長谷川域序（慶応二年九月）

慶応二年丙寅十二月官許 江戸 山城屋佐兵衛・同 英屋

文蔵外三軒

慶應十家絶句 二卷

半 一冊 へ一八一三〇六一

内田脩編 長谷川域序（慶応二年九月）

慶応二年丙寅十二月官許 江戸 山城屋佐兵衛・同 英屋

文蔵外三軒

（島田三郎旧蔵）

慶應十家絶句 二卷

半 一冊 へ一八一三〇七四

内田脩編 長谷川域序（慶応二年九月）

慶応四戊辰三月官許 江戸 山城屋佐兵衛・同 嶋屋平七

外四軒

（菊地三九郎旧蔵）

吾愛吾廬詩 六卷

半 三冊 へ一八一七一〇

山田亥吉撰 朱露〔等〕序

慶応丙寅之夏 小田園開雕 江戸 文苑閣発兌

〔付〕山田亥吉撰海外縁一卷

蕉廬詩鈔 四卷

大 二冊 へ一八一六六八

佐藤信古撰 田口文之序（慶応元年二月） 中村祐興跋

（慶応二年五月）

〔刊記なし〕

蕉廬詩鈔 四卷

大 二冊 へ一八一五五六

佐藤信古撰 田口文之序（慶応元年二月） 中村祐興跋

（慶応二年五月）

〔刊記なし〕

（見返しに瓢渠精舎藏板とあり。松平康国旧蔵）

読史雑詠 二卷

半 二冊 へ一八一三三三

青山延壽撰 鹽谷世弘序（慶応元年九月） 友部瀨正跋（慶

応元年八月） 津田信孝跋（慶応元年一〇月） 佐々木重之

跋（慶応元年二月）

慶応二年歳次丙寅六月 江戸 玉巖書堂（見返し）

（附録一卷）

読史雑詠 二卷

半 二冊 へ一八一五八一

青山延壽撰 鹽谷世弘序（慶応元年九月） 友部瀨正跋（慶

応元年八月） 津田信孝跋（慶応元年一〇月） 佐々木重之

跋（慶応元年二月）

慶応二年歳次丙寅六月 江戸 玉巖書堂（見返し）

（附録一卷。松平康国旧蔵）

読史雑詠 二卷

半 二冊 へ一八一三九五七

青山延壽撰 鹽谷世弘序（慶応元年九月） 友部瀨正跋（慶

応元年八月） 津田信孝跋（慶応元年一〇月） 佐々木重之

跋（慶応元年二月）

〔刊記なし〕

（附録一卷。裏見返しに京都 出雲寺文次郎・江戸 和泉

屋金右衛門外一〇軒の書店名あり）

読史雑詠 二卷

半 二冊 文庫一―一六九二

青山延壽撰 鹽谷世弘序（慶応元年九月） 友部瀨正跋（慶

応元年八月） 津田信孝跋（慶応元年一〇月） 佐々木重之

跋（慶応元年二月）

慶応二年歳次丙寅六月 江戸 玉巖書堂（見返し）

（附録一卷。津田文庫）

名花有聲畫

大 一冊 へ一八一二七六九

青山延光撰 青山延壽序（弘化四年二月） 自跋（慶応三

年春） 廣瀬建跋（嘉永六年七月）

慶応二丙寅年六月 京都 勝村治右衛門・水戸 須原屋安

次郎外三軒

（見返しに珮弦齋雜著 水戸書肆 東壁樓藏とあり。菊地

三九郎旧蔵）

名花有聲畫

大 一冊 へ一八一二七八一

青山延光撰 青山延壽序（弘化四年二月） 自跋（慶応三

年春）廣瀬建跋（嘉永六年七月）

慶応二丙寅年六月 京都 勝村治右衛門・水戸 須原屋安次郎他三軒

緑芋村莊詩鈔後編 二卷 半 二冊 へ一八一五五七

劉翥撰 劉昇・劉彊・劉耳校 草場韓序（元治二年正月）

慶応二年丙寅春 京都 出雲寺文治郎・大坂 河内屋喜兵衛・江戸 須原屋新兵衛

（松平康国旧蔵）

慶応三年 丁卯（一八六七）

嚶鳴第九集

竹内妥素編 大沼厚序（慶応三年七月） 半 一冊 へ一八一七二九

慶応三年丁卯七月 臥雲樓蔵（見返し）

（卷末に嚶鳴集中所載人名略あり）

晴雪樓詩鈔甲集

菊池純撰 半 一冊 へ一八一三〇三

慶応丁卯 鐵屏齋蔵（見返し）

（松平康国旧蔵）

晴雪樓詩鈔甲集

菊池純撰 半 一冊 へ一八一〇六六

慶応丁卯 鐵屏齋蔵（見返し）

（信夫恕軒紀念図書）

枕山詩鈔三編 三卷

半 三冊 へ一八一二〇七一

大沼厚撰 植村正義校

慶応丁卯 下谷吟社蔵（見返し）

（信夫恕軒紀念図書）

東湖詩鈔 二卷

中 二冊 へ一八一五七二

藤田彪撰 小野長愿序（慶応三年秋）

〔刊記なし〕

良寛道人遺稿

良寛撰 寒華子序（慶応三年三月）

大 一冊 へ一八一二二一

〔刊記なし〕

（卷首に珠山蔵雲撰良寛道人略伝あり。市島謙吉旧蔵）

良寛道人遺稿

大 一冊 へ一八一六七五

良寛撰 寒華子序（慶応三年三月）

〔刊記なし〕

（卷首に珠山蔵雲撰良寛道人略伝あり。会津文庫）

慶応四年 戊辰（一八六八）

慶応十家絶句 二卷

半 二冊 へ一八一四八八六

内田脩編 長谷川域序（慶応二年九月）

慶応四戊辰三月官許 江戸 山城屋佐兵衛・嶋屋平七外四軒

國師百詠

大槻清崇撰 自跋 岡修跋（慶応元年一〇月）

半 一冊 へ一八一二九四八

慶応四年戊辰夏四月 京都 錢屋総四郎・仙台 伊勢屋半
右衛門外三軒

(見返しに日涉園藏梓とあり。菊地三九郎旧蔵)

東湖詩鈔 二卷 中 二冊 へ一八―二六三九

藤田彪撰 小野長愿序 (慶応三年秋)

慶応四戊辰夏 律屋藏

(東湖藤田君墓碑あり)

東湖詩鈔 二卷 中 二冊 へ一八―三二五九

藤田彪撰 小野長愿序 (慶応三年秋)

慶応四戊辰夏 律屋藏

(東湖藤田君墓碑あり)

梅巖遺稿 二卷 半 二冊 へ一八―一五二三

大闢撰 櫻井可然・本戸克校 頼復序 (慶応二年一〇

月) 虞淵序 (文久三年一〇月)

中村耕序 (慶応二年八月) 三國直準跋 (慶応三年八月)

河村貫跋 (文久四年三月)

慶応戊辰 比良山房藏 (見返し)

(松平康国旧蔵)

(了)